



## 真に働きやすい職場めざして これからの運動方針を意志統一

第7回四国運輸支部定期大会特集



四国運輸支部全分会「一致団結して頑張ろう」

8月25日（土）、第7回四国運輸支部定期大会を開催し、来賓、並びに全分会参加のもと、合計22人のなかまが結集しました。

会議ではこれまでの運動を総括し、各職場の情勢を議論した上で、向こう一年の運動方針を決定しました。

## 組合活動はみんなでき とりくむことが大切

冒頭、出海支部長のあいさつでは、組合活動は役員だけではなく、組合員みんなできりくむことが大切であることと、地道にとりくんだ結果、勝ちとってきた権利もたくさんあることを紹介し、これまでの成果に確信を持って、引き続き各職場でとりくんで欲しいとしました。

また、新規採用者抑制が落ち着きを見せて職場に青年が増えてきていることにも触



あいさつをする出海支部長



「地域や職場の運動を旺盛に」  
高橋四国ブロック事務局長

れ、今後はレクリエーションなどの機会も増やしたいとしました。

次に、四国ブロック国公の高橋事務局長（全労働（労働局の労働組合）出身）からあいさつがあり、人事院勧告にかかわって、四国ブロック国公でも人事院四国事務局と交



全国の状況を報告する  
盛中央執行委員

渉していることに触れ、今年は豪雨の関係で実施できなかった昼休み行動に、来年は結集しようと呼びかけました。

また、私たち国公労働者は憲法15条で「全体の奉仕者」、99条で「憲法尊重擁護義務」が定められており、国民の基本的人権を守る立場で公務・公共サービスの提供を行わなければならないとして、「国民の権利と安心・安全を守る運動」を旺盛にとりくもうと呼びかけました。

最後に、本部の盛中央執行委員からは、全国でも定員削減の影響で、業務量が増えるだけではなく、不払い残業も増えていることが報告されました。こうした背景もあり、職場に魅力がなくなつて辞めてしまう若い人もいることから、一人ひとりが職場でも危機意識を持ち、問題提起などを行って、とりくみをすすめてほしいとしました。



報告・提案をする2017年度支部執行部一同

## 行政の最前線は支局窓口 これ以上の削減には反対

討議では、定員削減の影響で人が足りないとの報告が、多くの分会からありました。そのため、若手の職員を研修に行かせたくても行かせられないことや、一人配置の部署で休暇を取得すると緊急時に対応が遅れてしまうなどの事案が共有されました。

さらに、運輸行政の最前線である支局窓口の人員削減に対して疑問視する声が多岐、多くの支局窓口で十分な行政サービスの提供ができていないことが明らかになりました。これに対して支部からは、定員削減は喫緊の課題として、職場段階でもきびしい実態を所属長に訴えるとともに、支部としても労使で知恵を出し合うことも必要であるとししました。



支部大会全景

### 道理なき登録一部独法化 必要な要員予算の確保を

この間、自動車登録部門の一部独法化にかかわっては、2016年に愛媛で2人、2018年には香川と高知で1人ずつ、登録確認調査員として移管されています。こうしたなか移管された現場からは、国からのメールなどが直接受信できないため、登録官と調査員との情報に温度差ができることや、自らのデスクが窓口にならないので調べ物などがとっさにできず、非効率であるとの報告がありました。くわえて、来年からは軽二輪の業務が運輸局に戻ってくることもあり、職場が回らないことが懸念されていることが報告されました。

これに対して支部からは、一部独法化の問題については各交渉でも訴えているとともに、引き続き窓口が混乱しないように必要な予算と要員を職場段階でも求めていくことが必要としました。

また、本部からも補足として、軽二輪については、労組本部折衝のなかで、来年7月に戻ってくるとの情報がある

として、今後のスケジュールや職場が混乱しない対策などを自動車局にしっかりと提示させたいとしました。

### 何も発言しなければ 認めたと同じ

私たちの待遇改善に関わっては、住居手当をはじめとした各種手当が、民間と比べても極めて低い水準であるとして、単身赴任をしている組合員からも持ち出しが多いことの報告がありました。また多くの宿舍が老朽化により地震等



議長として奮闘された本局分会山本さん

また、分会から「職場の問題に対して何も発言しなければ認めたと同じになってしまふ。組合できちんと声をあげていく」との呼びかけがあり、これからもみんなで力をあわせて訴えていく気運を高めました。

その後、支部が提案した議題はすべて満場一致で可決し、最後は、出海支部長の団結頑張りうで、支部定期大会を終えました。



答弁を行う一色書記長

じるとの発言もありました。待遇改善については、四国運輸局当局だけではなく財務局や人事院などにも訴えていく必要があるとして、引き続き四国ブロック国公などに結集して、改善を求めていくことを確認しました。

# 発言いただいた分会のみなさま、 ありがとうございました



- 
1. 今治海運分会宮本副分会長「身分証とマイナンバーの一体化に疑問」
  2. 徳島海運分会藤沢組員「人員不足で職場が限界」
  3. 香川陸運分会中嶋書記長「庁舎が古くて危険である」
  4. 宇和島海運分会武知書記長「一人配置部署の増員を」
  5. 高知陸運分会影下組員「登録の一部独法化に疑問」
  6. 徳島陸運分会水上書記長「再任用と非常勤の拡充を」
  7. 愛媛分会上岡執行委員「宿舍が古くて住みづらい」
  8. 高知海運分会横内組員「みんなで声を上げていこう」
-

# 2018 年度四国運輸支部役員体制

| 役職     | 氏名                    | 所属部課                |
|--------|-----------------------|---------------------|
| 執行委員長  | いづみ ひろし<br>出 海 博 史    | 交通政策部消費者行政・情報課      |
| 執行副委員長 | おかむら ようすけ<br>岡 村 洋 祐  | 総務部会計課              |
| 執行副委員長 | たなか がく<br>田 中 学       | 交通政策部交通企画課          |
| 書記長    | いっしき としひこ<br>一 色 利 彦  | 交通政策部交通企画課          |
| 書記次長   | もりもと ゆうすけ<br>森 本 悠 介  | 徳島運輸支局海事部門          |
| 執行委員   | くろかわ つとむ<br>黒 河 勉     | 海上安全環境部船員労働環境・海技資格課 |
| 執行委員   | さくらまた たかひろ<br>櫻 又 誉 浩 | 海事振興部船舶産業課          |
| 執行委員   | てらさか かずや<br>寺 坂 和 也   | 自動車技術安全部整備・保安課      |
| 執行委員   | なかぞの こうた<br>中 園 浩 太   | 海上安全環境部船舶検査官        |
| 執行委員   | ひろせ まゆこ<br>廣 瀬 繭 子    | 総務部会計課              |
| 会計監査委員 | さの たくや<br>佐 野 卓 也     | 自動車技術安全部技術課         |
| 会計監査委員 | ひろせ わたる<br>廣 瀬 渉      | 海上安全環境部運航労務監理官      |
| 選挙管理委員 | かじ きょうこ<br>梶 恭 子      | 海事振興部海運・港運課         |
| 選挙管理委員 | かまくら ようすけ<br>鎌 倉 陽 介  | 観光部観光企画課            |

第7回四国運輸支部定期大会で左表のとおり支部役員が改選されました。新たな役員からこれからの意気込みと、今回で退任となった前役員の方のあいさつを紹介しますので、是非ご一読ください。

## 新役員あいさつ



支部長  
出海 博史

4月に支部長を引き継いで5か月あまり。この間、支部執行委員のみなさんに助けられてなんとかやってこれたという感じです。また、組合員のみなさんにも業務の忙しい中、各種行動にとりくんでいただき、ただ感謝の一言です。

先日の定期大会で、改めて支部長として信任いただきました。引き続き、組合活動へのご協力をお願いします。

組合のとりのくみの成果が見えない、と言われる一方で、4月以降開かれた分会代表者会議、定期大会では、職場での不満、給与制度、宿舎に関する要望など様々な意見があげられました。

ひとりでは愚痴にしかならないことも、みんなが集まり議論することで、ひとつの「声」になるということを実感した次第です。それが即成果につながらないもどかしさはあるかもしれませんが、「声」を発し続けていくことは大事です。継続は力。これからも、ともにがんばっていきましょう。



副支部長  
岡村 洋祐

この度副支部長となりました総務部会計課の岡村です。1年ぶりに支部役員に帰って参りました。返り咲いた手前、前回より重い責任を感じております。役員と組合員との連携を密にし、組合員の職場環境・労働条件が改善されるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



副支部長  
田中 学

この度、副支部長をさせていただくこととなりました田中です。さて、先日の本局分会定期大会後の懇親会には約40名の方が集い管理職協力者も交えて、わいわいと楽しい飲み会でした。本局が統合されて職員数も増えると、なかなか部をこえて懇親会をする機会はまれですし、準備だけでも大変です。それを実行していただいた前本局分会の役員の皆様には、紙面を借りて御礼を言いたいです。とにかく、運送業界も組合役員もなり手不足のこのご時世。本局分会の懇親会のように、支部もみんなでわいわいやりたいものです。まずは明るく楽しく元気のよい執行部を目指したいですね！



書記長  
一色 利彦

引き続き書記長として信任いただいた一色です。突然ですが、労働組合ってどんな組織だと思いますか。例えば、みなさんの職場に仕事のことと悩んでいる方がいたとしたら、その方のために組合員みんなが手をさしのべる、そんな“助けあいの組織”ではないかと私は思います。でも、自分が困っているかどうかは声に出さないと誰にも伝わらないんですよ。職場での悩みや自分が考えていることを、まずは声に出して誰かに伝えてみませんか。みんなが声を上げれば、何でもすぐに解決という訳にはいかないとは思いますが、何かが変わるきっかけになるかもしれません。あれ、なんか難しい話になっちゃいましたね。何はともあれ、ムリをしないで、できることから少しずつ、でも着実に取り組んでいきたいと思っていますので、引き続き一年間よろしくお願いいたします。



書記次長  
森本 悠介

書記次長に信任いただいた森本です。支部大会当日の信任あいさつでも触れましたが、余計なことを言わない、いろいろと初期の段階で自重できる書記次長になりたいと思います。みんなが楽しく働ける職場にするために、労働条件の改善はもちろんですが、組合をつうじて部門や支局等を越えて組合員同士がつながれるようなとりくみがあればと思います。ONE for ALL, ALL for ONE。みんなで一致団結して頑張らしましょう。



執行委員  
櫻又 誉浩

このたび執行委員に信任頂きました海事振興部船舶産業課の櫻又です。引き続き財政を担当させていただきます。ニューイングランドの諺に『ある人が実際にどんな人であるかを知りたければ、その人がお金をなくした時にどう振舞うかに注目するがよい。』と言うものがあるそうです。

引き続きお金をなくさないように気を付けたいと思います。よろしくお願いいたします。



執行委員  
中園 浩太

この度、執行委員を担当する事となりました、海上安全環境部中園です。海事部門の支局等へ、伺う事もあるかと思ひます、どうぞよろしくお願い致します。組合では主に船舶行政部門を担当していますが、この数ヶ月での職場環境の印象は、再任用者が主力として業務をして頂き、また若い方々が幅広い分野を日々勉強に励んでいると感じました。

若い人からご年配の方まで、働き易い環境をある職場であればいいなと思ひましたので、微力ながらお役にたてればと存じ上げます。任期中は、いろいろとご迷惑をお掛けすることも多いかと思ひますが、どうぞよろしくお願い致します。



執行委員  
廣瀬 繭子

このたび執行委員に就任した廣瀬です。

12年ぶり2回目の支部役員、経験不足で皆さまにご迷惑をおかけすることもあるかと思ひますが、ご協力の程どうぞよろしくお願い致します。

ちなみに写真ですが、マイナンバーカード用にスーパー肌美人プレミアムで撮影したところ、ご覧のとおりの有様でした。1年間頑張ります！



執行委員  
寺坂 和也

このたび、執行委員（検査法人）を担当することになりました、自動車技術安全部 整備・保安課の寺坂です。支部執行委員は、ずいぶん昔、係員時代に1年おつとめして以来になります。

当時は、執行委員として残念ながら何の力にもなれませんでした。が、「今回こそは！！」と、あまり気を張らず自分にできることを頑張ろうと思ひている所存です。

とは言っても、私の力だけでは何も成し得ませんので、皆様からの積極的なご発言・ご協力をお待ちしています。いたらぬ点が多々でてこようかと思ひますが、どうぞよろしくお願い致します。



執行委員  
黒河 勉

このたび支部執行委員に信任頂いた海上安全環境部 船員労働環境・海技資格課の黒河です。

これまで分会で（名ばかり）役員をやらせて頂いた経験はありますが、支部の活動に直接関わらせて頂くのは今回が初めてなのでかなり不安ではありますが、皆様のご協力も頂きながら自分なりのベストを尽くせればと思ひております。不束者ですが、一年間よろしくお願い致します。

# 退任あいさつ



鎌倉 陽介 (前副支部長)

4年前、T内シブチョーから「本局分会の役員やるのしんどいよ～支部に入ろう」とのドラフト4位？指名がきっかけでした。入局して14年間、支局勤務ばかりで本局の組合の仕組みがよくわからなかった私は「まあいいか」という感じで契約金10000円で支部に入りました。ヒラ委員でいるつもりでしたが、書記次長、書記長、副支部長とさせてもらいました。あまり貢献できませんでした。組合についていろいろと勉強させてもらいました。ありがとうございました。今後はヒラ分会員として微力ながら組合活動に協力していきたいと思えます。



廣瀬 渉 (前副支部長)

初めて支部役員になり気が付けば2年が経過していましたが、支部定期大会を終えて、この2年間の記憶が走馬灯のように駆け巡っています。

在任中は他の支部役員の皆さんに支えられた部分が大きく、微々たる貢献しかできませんでした。これからは新役員の方のサポートなどで貢献できればと思います。各分会の皆さんもご協力ありがとうございました。



佐野 卓也 (前執行委員)

自動車技術安全部技術課の佐野です。2年間支部執行委員をさせていただきましたが初めてのことが多く、あまり皆さんのお力になれなかったと反省しております。でも、支部の代表として全国の会議等に出席すると、全国の自動車技官がそれぞれで頑張っていることを再認識するとともに、自分も頑張らないといけないなと思えたことは収穫でした。最後になりましたが、皆さんのおかげで無事に任期を過ごすことができました。ありがとうございました。



梶 恭子 (前執行委員)

1年半ほど女性対策担当を務めさせていただきました。組合とはなんぞやと思いつながら支部に入り、執行委員として大した仕事は出来ませんでしたが、多くの方に支えられ無事務め上げることが出来ました。お世話になった皆さま、本当にありがとうございました。

これからは一組合員として組合活動に協力できればと思いますので、今後ともよろしくお願ひします。



中村 菜月 (前執行委員)

このたび、2年ほど勤めさせていただきました支部執行委員を退任することになりました。1年目は女性・青年担当としてメールを展開したり本部の会議に出席したり、はたまた平和の大使として広島に赴いたり、なにかと活動をしておりましたが、愛媛に異動してからはおとなしく機関紙編集員として組合に携わって参りました。前支部長に勧誘(?)され、何も分からないまま就任しましたが、いろいろな場面で皆様に助けて頂き、任期期間をなんとか乗り切ることができました。しばらく職場と組合から離れることとなりますが、いずれまたお世話になると思っていますのでよろしくお願ひします。今まで大変ありがとうございました。

国三百郎)

組合新年度になりましたので、機関紙「かけはし」も思い切ってリニューアルしました。これからは組合員のみならず、読まれる機関紙をめざしていきますので、今後ともよろしくお願ひします。ここで2点ほどお願ひですが、かけはしでは職場の問題から、テキトーな息抜き記事まで掲載していますので、なんでもお気軽に寄稿いただけます。また、各分会におかれましては、かけはしを印刷して回覧するという神対応ならぬ、紙対応をお願いします。みんなで楽しい機関紙にしましょう！(四

